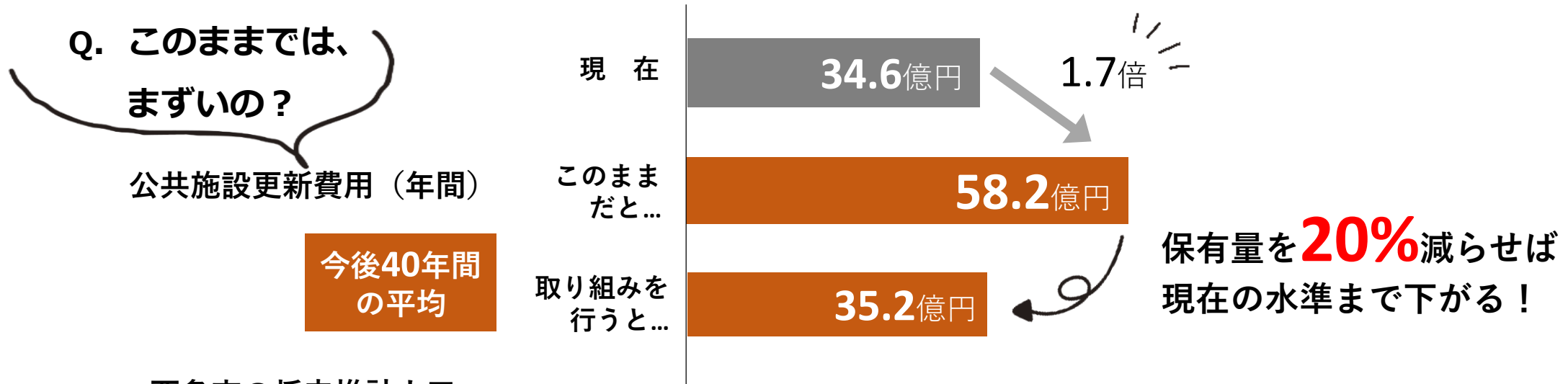


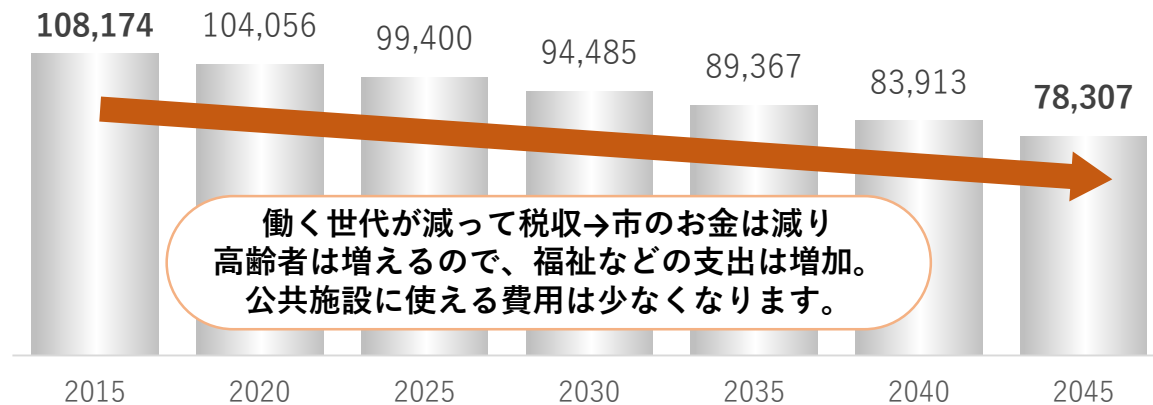
公共施設の現状・・・たくさんある上に、半分以上が老朽化！

延床面積は、全国平均の1.5倍、同規模自治体の1.6倍ある。その内、約55%の建物が築30年以上で老朽化している。

シュミレーションの結果、公共施設の更新には、今後40年（2017～2056年）で**2,327億円** 年間平均**58.2億円**必要！







西条市の将来推計人口



A. 公共施設マネジメントで、将来世代の負担を減らすことは可能です。

《集約化・複合化》 4つの公共施設を2つに再編します。

施設名		建築年度	床面積 (m ²)	耐震化	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
西条児童館		1967年	204.5	旧耐震	西条児童館	西条児童館 (現地建替)	(新) 西条児童館 (約400m ²)	
こどもの国		創作館 1984年 展示館 1986年	3,424.4	新耐震	こどもの国	(児童機能) こどもの国 (改修工事)	産業情報支援センター 展示ホール 学習交流室 市民活動支援センター 屋外児童遊園	ひと・夢・未来創造拠点複合施設
産業情報支援センター		本館 1963年 別館 1973年	2,882.0	旧耐震	産業情報支援センター	産業情報支援センター	産業情報支援センター (解体撤去工事)	(跡地活用の検討)
市民活動支援センター		賃貸	—	旧耐震	市民活動支援センター	市民活動支援センター	市民活動支援センター (賃貸物件から転居)	

【縮充 (しゅくじゅう)】 建築物は縮減するものの、機能やサービスの向上を図る“施設再編”